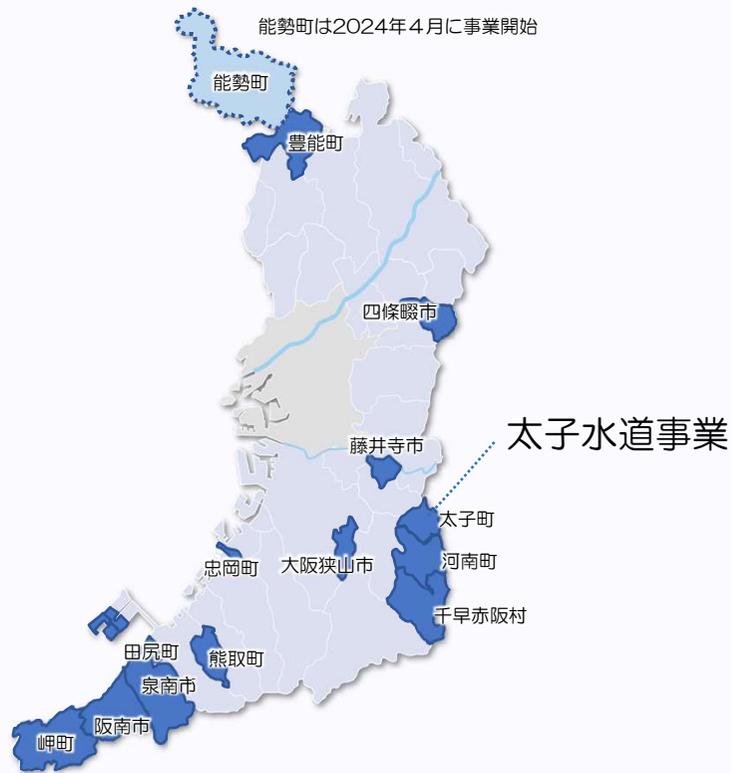


2023年度の主な取組

■ 市町村域水道事業（13水道事業）

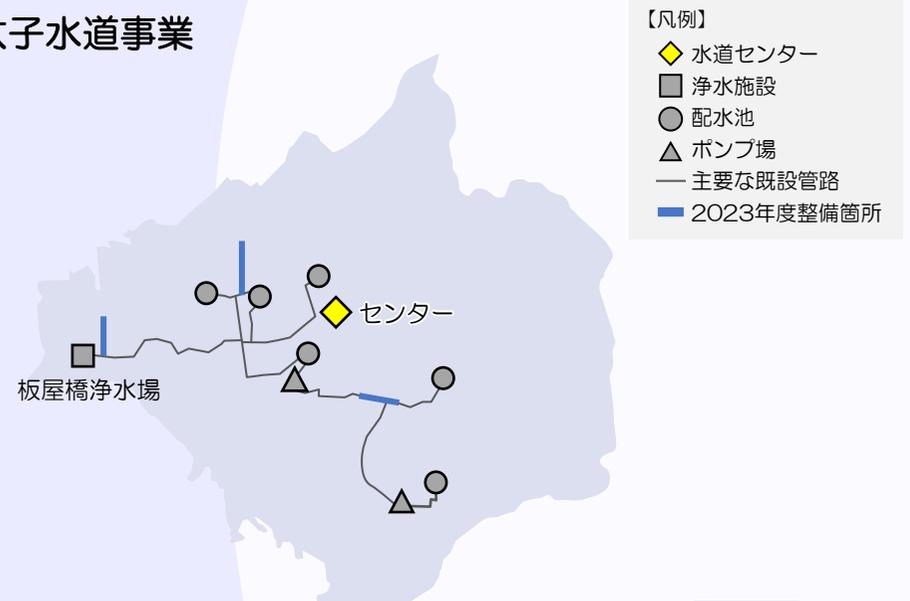


市町村域水道事業の耐震化目標について教えて！

各水道事業で施設や財政等の状況を考慮し、「老朽度」や「管の種類」などから優先すべき施設整備や管路の更新・耐震化を計画し目標を設定しています。

また、一部の水道事業で管路の耐震管率の目標が基準年度と同じ値になっているのは、耐震管以外でも「布設された地盤の状況などから耐震性があると評価できる管」があり、これらが更新基準年数を経過していない場合は、計画期間中の更新を見込んでいないためです。

■ 太子水道事業



	基準年度 (2021年度)	2022年度 実績	2023年度 実績	目標 (2029年度)
管路の耐震管率				
基幹管路	34%	39%	39%	39%
重要給水 施設管路	1%	1%	1%	1%

2023年度の執行額は0.7億円で、実施した主な事業は次のとおりです。



管路の更新・耐震化

- 配水管布設替工事（磯長台1工区）
更新時期を迎えた管路の更新・耐震化を実施しました。

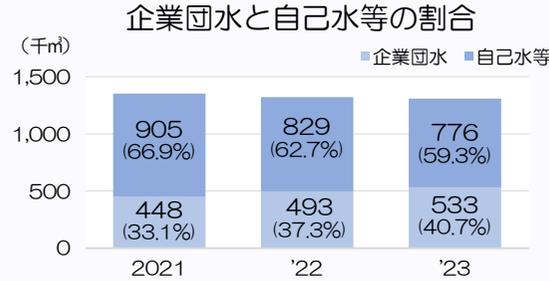
2023年度
執行額 26百万円

その他の取組

- 安定した水源確保の観点から、板屋橋浄水場内で2号井戸の掘替えを実施しています。

■ 太子水道事業

給水人口や給水量の推移



2023年度末の給水人口は12,760人で、前年度と比べて173人（1.3%）減少しています。
また、給水戸数は5,364戸で386戸（7.8%）増加しています。
給水量は1,309千m³で、前年度と比べて13千m³（1.0%）減少しています。

財政収支

(単位：百万円、税抜)

収益的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 益	256	251	△ 5
給水収益	189	210	21
長期前受金戻入	24	24	0
その他収入	43	17	△ 26
特別利益	0	-	0
費 用	241	248	7
維持管理費	139	143	4
減価償却費等	99	102	3
支払利息	3	3	0
特別損失	0	0	0
単年度損益	15	3	△ 12

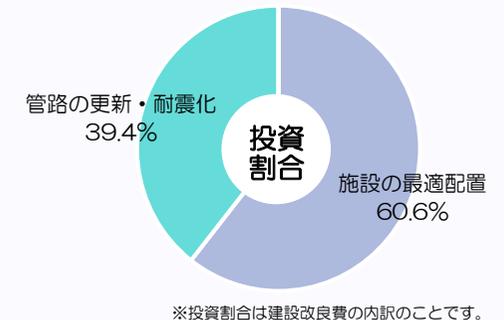
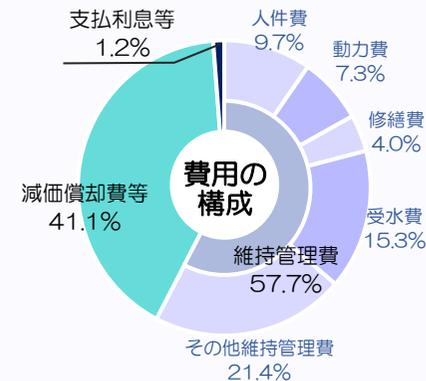
(単位：百万円、税込)

資本的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 入	28	21	△ 7
企業債	-	-	0
国庫補助金等	27	20	△ 7
その他収入	1	1	0
支 出	137	110	△ 27
建設改良費	113	90	△ 23
企業債償還金	24	20	△ 4
その他支出	-	-	-
収支の差額	△ 109	△ 89	20

*収支の差額については、積立金等で補てん



収益は、水道基本料金の減免の終了により給水収益が増加した一方、その他収入が減少したことにより、前年度と比べると5百万円減少しました。
費用は、受水費やその他維持管理費の増加により維持管理費が増加したことや、減価償却費等が増加したことにより、前年度と比べると7百万円増加しました。
これらの結果、単年度利益は前年度に比べ12百万円減少し、3百万円となりました。



財政収支の推移



経営評価

○：計画を達成 △：計画を概ね達成（計画値との乖離が5%未満） ×：計画を未達成



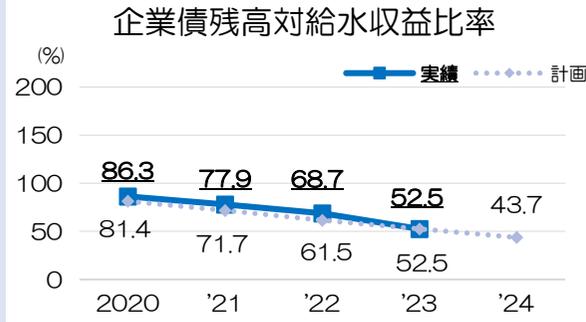
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	○	○	○	△	

〈算出式〉 経常収益 / 経常費用 × 100

給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表し、100%以上となっていることが必要です。

2023年度の実績は、計画を概ね達成しました。なお、前年度と比べると、維持管理費が増加したことから、5.1ポイント減少しています。

【参考:2022年度類似団体平均値107.2%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	×	×	○	

〈算出式〉 企業債現在高合計 / 給水収益 × 100

給水収益に対する企業債の割合であり、企業債残高の規模を表します。明確な数値基準はなく、経年比較や類似団体比較等により適正な数値となっているかを見る指標です。

2023年度の実績は、計画を達成しました。また、前年度と比べ、給水収益が増加し、企業債残高が減少したことから、16.2ポイント減少しています。

【参考:2022年度類似団体平均値438.4%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	×	×	△	

〈算出式〉 供給単価 / 給水原価 × 100

※供給単価 = 給水収益 / 有収水量

給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表します。

2023年度の実績は、計画を概ね達成しました。また、前年度と比べ、給水収益が増加したことから、6.4ポイント増加しています。

【参考:2022年度類似団体平均値91.0%】